

CS だより

日本キリスト教団逗子教会

牧師 小宮山剛

校長 渡辺 信

聖書のことば

『すべての人を一つにしてください』

ヨハネによる福音書 17章 21節

イエスさまは、十字架にかかる前の晩に、この言葉で神さまに必死に祈りました。国境線をめぐる国同士の争い、原子力発電所や公共工事などの開発・環境問題、基地問題で二分される人びと、家庭内の不和……。私たちはずっとさまざまな形で「もめごと」を繰り返しています。「一つになること」がいかに難しいかを身をもって知らされてきたわけです。イエスさまにとっても「世界の人びとが一つになるように」とは痛切な願いでした。そしてこれは現代に生きる私たちが継続していかなければならない祈りなのかもしれません。いつか私たちが本当に一つになれるように。

(『イエスのことば100』より)

新年度を迎え、皆さん、新しい環境の中でスタートされたことでしょうか。不安と期待の中にあるお一人お一人に、神様のお守りとお導きがありますようにと祈っています。

CSでは、2年前から、コロナの感染予防のためにYouTube礼拝を開始し、礼拝堂での合同礼拝を行なってきましたが、4月17日のイースター礼拝の次の週、4月24日からは、二つに分けて行うことになりました。毎月第1日曜日は合同礼拝ですが、第2~4(5)日曜日は、ナルドクラス(小6~中高生)は礼拝堂で、オリーブ・ひつじクラス(幼~小5)は2階の小礼拝堂で行ないます。皆さんと会えるのを楽しみにしています。

イースター礼拝のお知らせ

4月17日(日) 9:00~ 礼拝堂で

十字架に架けられたイエス様が3日目によみがえられたことを

感謝し、一緒にお祝いしましょう



CS スタッフです どうぞよろしく

こんにちは、山岡義卓です。

ここ最近、おうちの庭で野菜をつくっています。小さな庭なのでちょっとしかとれませんが、いろいろ工夫してあれこれやっています。今はサヤエンドウが取れ始めています。野菜をつくっていると思うように育たないときもあれば、反対に思いがけず採れるときもあって、「わたしは植え、アポロは水を注いだ。しかし、成長させてくださったのは神です。」(I コリント 3:6)という聖書の言葉を実感します。

[ナルドクラス担当]



~~~~~ここからは、礼拝でのお話です~~~~~

### 4月10日の説教から 『十字架のイエス様』



イエス様が十字架にかけられる場面です。十字架はキリスト教の重要なシンボルです。どこの教会には必ず十字架があります。逗子教会にもあります。礼拝堂にもありますし、屋根の上にもあります。十字架があれば、遠くからでもそこが教会だとわかります。お寺や神社には十字架はありません。十字架はキリスト教にとってそれほど重要なものです。今日のお話は、その十字架の出来事です。

イエス様が十字架にかけられました。十字架は処刑台です。その場面が聖書に描かれています。わずか数行ですが、目を覆いたくなるようなことが書かれています。読むのがつらいですが順にみていきましょう。

「兵士たちはイエスを十字架につけて」

十字架につけるといえるのはどういうことでしょうか。手と足にくぎで打ち付けるのです。そんなことされたら気絶してしまうと思います。そして、その釘で自分の全体重を支えるのですから猛烈に痛いでしょう。

「その服を分け合った、だれが何を取るかをくじ引きで決めてから。」

さらに着ている洋服をみんなでくじ引きをしてわけあったといえます。ですから、裸で十字架にかけられたということです。

「そこを通りかかった人々は、頭を振りながらイエスをののしって言った「おやおや、神殿を打ち倒し、三日で建てる者、十字架から降りて自分を救ってみろ。」同じように、祭司長たちも律法学者たちと一緒にあって、代わる代わるイエスを侮辱して言った「他人は救ったのに、自分は救えない。メシア、イスラエルの王、今すぐ十字架から降りるがいい。それを見たら、信じてやろう。」一緒に十字架につけられた者たちも、イエスをののしった。」

さらに、通りがかった人たちが十字架にかけられているイエス様を侮辱していきます。十字架から降りてこい、と。こんな屈辱的なことはないでしょう。目を覆いたくなります。とても落ち着いて読むことができません。

これが、聖書に描かれた十字架の場面です。どうでしょう。

なんでここまでひどい目に合わないといけないのだろうか。と、思います。なぜでしょう。それは、十字架とは何かということを考えると、その理由がわかります。イエス様が十字架にかかれたのは、私たちが救ってくださるためです。十字架におかかりになることにより、イエス様が私たちの身代わりとなって罪を背負ってくださったということなのです。私たちの罪を背負うためには、イエス様がこれほどまでにひどい目にあう必要があったのです。私たちの罪はそれほど大きいということです。

イエス様がひどい目にあわされている場面を見たり聞いたりすることはとても辛いことです。目をそむけたくなるのは当然のことです。私もそうです。しかし、それが私たちが救うためだということは忘れずにおきたいです。そしてそのこと、すなわちひとり子であるイエス様をこんなに苦しい目にあわせてまで、そこまでして私たちが救ってくださったということが、神さまの愛なのです。十字架は処刑台です。普通に考えれば物騒なものです。しかし、その十字架は神様の愛を表しているのです。だから、教会には必ず十字架があるのです。

<Y. Y>

CS 礼拝のユーチューブ配信はこちらから→



## お知らせ

ケニアにある、『コイノニア教育センター』に通っている子ども達の“チャイルドスポンサー”に、逗子教会 CS が加わることになりました。何歳の子なのか、男の子なのか女の子なのか、まだわかりません。5 月になると、私たちが、遠いケニアの、どの子どもとつながるのか、わかる予定です。わかり次第、CS だよりでお知らせしますね。  
お楽しみに！

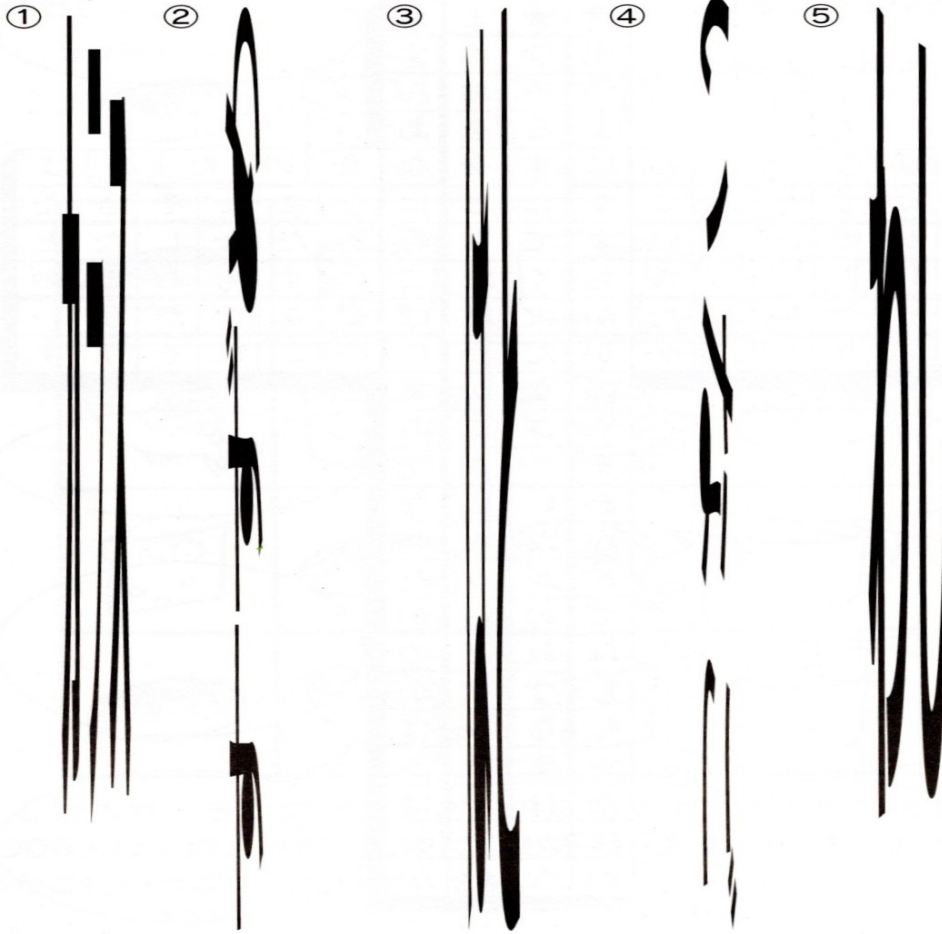


## 挑戦しよう！ 正解は5月号に

### 読めるかな？

何が書いてあるか読んでください。

〈ヒント〉聖書に出てくる空をとぶものだよ。



3月号の答→

#### 十字架の上で

- ・おんなのかた そこにあなたのむすこがいます。
- ・そこにあなたのははがいます。
- ・ちちよ かれらをおゆるしてください かれらはなにをしているのかじぶんでわからないのです。
- ・まことにあなたにつげます あなたはきょう わたしとともにばらだいすにいます。
- ・わがかみ わがかみ どうしてわたしをおみすてになったのですか。
- ・わたしはかわく。
- ・かんりょうした。
- ・ちちよ わがれいをみてにゆだねます。